

当報告の内容は、それぞれの著者の著作物です。

Copyrighted materials of the authors.

研究会基本情報

タイトル:「インドネシア周辺の少数言語・危機言語ドキュメンテーションに関する研究ネットワークの構築」(平成 26 年度第 1 回研究会)

日時: 2014 年 12 月 23 日 (火) 10:00-17:30

場所: AA 研マルチメディアセミナー室(306)

全員

ビジネスミーティング

議題

- ・来年度インドネシアで開催する言語ドキュメンテーションワークショップの計画
- ・言語データのアーカイブ・公開方法

研究会の概要

このプロジェクトは 2013 年度から特別経費 LingDy の枠組みで活動していたが、2014 年度から AA 研の共同利用・共同研究課題として採択されたため(2013 年度は不採択)AA 研の公式プロジェクトとして活動を開始した。

第一回目の今研究会では、昨年度から開催しているインドネシアでの言語ドキュメンテーションワークショップの今年度の計画を策定し、今年度はデンパサル(バリ島)とサマリンダ(カリマンタン島)の大学で現地の研究者・学生に対して言語ドキュメンテーションの理念に関するレクチャーと録音や音声データ処理などの技術に関する実習を行うことが決定した。

このプロジェクトの目標の一つは共同研究員がそれぞれ収集した一次データの加工・整理・アーカイブである。本研究会ではその点についても情報交換をおこなった。共同研究員のうち、阿部優子氏と稲垣和也氏が自身のハードディスクのフォルダ構成をメンバーに公開する形で情報提供を行い、理想的なデータ整理の方法について話し合った。また、研究代表者塩原からは、各自の収集した一次データが散逸しないように最低限のメタデータを付けた形でアップロードするウェブサイトの構築が提案された。